

令和6年度 第2回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立金岡高等学校
校長名	西田 悟

開催日時	令和6年11月21日(木) 13:15～15:15
開催場所	大阪府立金岡高等学校 校長室
出席者(委員)	山東功委員 西川亘委員 加治屋佳代子委員 西村純一委員 齊田浩委員 田原真由美委員
出席者(学校)	西田校長 石川事務長 澤田教頭 藤本首席 石川教諭(進路指導部長) 染矢教諭(教務部長) 加藤教諭(生徒指導部長) 西澤教諭(保健部長) 松本教諭(生徒会部長)
傍聴者	なし
協議資料	学校経営年間計画票および資料1～7 学校教育自己診断アンケート集計分析表 各分掌の年間計画票(進捗状況) スタディサポート資料(1・2年生) 11/20段階進路状況 各学年報告資料 教員向け研修資料 会議室での自習室利用状況(ちょこスタ中間報告) 各教科令和7年度採択教科書
備考	

議題等(次第順)

- 1)授業見学
- 2)令和6年度学校経営計画の進捗状況
- 3)分掌から取組みの報告
- 4)学年からの近況報告
- 5)令和7年度採択教科書について
- 6)その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

実施要項第4条(保護者からの意見)に係る報告
・会議開催までの意見なし

1)授業見学(数学・国語・英語・書道・美術)・校内巡視
(委員からの意見)
・授業を見させてもらって参考になった。こういう機会は良い。楽しかった。
・自分たちの時代とは全く違う授業だった。プロジェクターを活用し、生徒が授業に積極的に参加している形だった。芸術では自分も参加させてもらったが、各自が発信できる楽しい授業だった。

2)令和6年度学校経営計画の進捗状況
(校長から説明)
・新学習指導要領完成年度を踏まえた授業改善への具体的取組み
・将来構想検討PTの立ち上げ
・生徒支援体制の合理的な拡充
・人材育成と人材活用
・働き方改革
・地域連携・貢献で生徒の自己有用感、自己効力感の育成
・広報活動(学校説明会)の革新的向上

(委員からの意見)
・新しい視点での資料がたくさん出てきて、情報密度が高く、準備はたいへんだったと思うが、参考になった。

3)分掌から取組みの報告
(各分掌長から説明)
・各分掌の年度当初の設定目標と進捗状況の報告
・進路指導部から1・2年生スタディサポートの報告および3年生の現時点での進路状況報告

4)学年からの報告
・各学年からの近況の報告

5)令和7年度採択教科書について
(教頭から説明)
・展示教科書の閲覧

(委員からの意見)
・教科書も以前のものと同様変わりしている。情報量が多く、図も多い。QRコードで別資料や動画に飛ぶものまであり、学ぶのも大変な時代になっている。

6)その他
(教員向け研修について西澤教諭から説明)
・2ヶ月に1回のペースで教員で座談会を持ち、知識や技術を共有して授業力向上を図っている。

(会議室での自習室利用状況について藤本首席から説明)
・従来の自習室、図書室の自習室開放に加えて、下校時動線上の会議室を自習室として活用することとした。

(委員からの質問)
新しい利用者は増えているのか。
→6月の開設当初は1日1名のペースで新規利用者が増えていたが、秋以降は新規利用者はほとんど増えていない。この冬から2年生に働きかけて利用者を増やし、3年生0学期に向けて学習習慣の定着を促進したい。

(委員からの意見)
・自転車通学について指導していただき、左側通行はかなり定着してきている。これから日が短くなるので、早期灯火についても指導していただければさらに良いと思う。

・軽音楽部が地域の福祉施設で演奏会を開いたが、それは生徒たちにとっても非常に良い経験になったようだ。このような取組みを進めてもらいたい。

次回の会議日程

日時	令和7年2月に実施予定(12月に日程決定)
会場	大阪府立金岡高等学校 校長室